

第 21 期

自 令和 4 年 4月 1日
至 令和 5 年 3月 31日

定 時 株 主 総 会 資 料

期 日 : 令 和 5 年 6 月 28 日 (水)

時 間 : 午 後 1 時 00 分

会 場 : 西和賀町役場湯田庁舎3階大会議室

株 式 会 社 山 の 幸 王 国

岩手県和賀郡西和賀町桂子沢75地割61番地7

総 会 次 第

1. 開 会
2. 代表取締役挨拶
3. 株主出席状況報告
4. 議 事
5. そ の 他
6. 閉 会

会 社 の 概 況

1. 株式の総数

(1) 発行可能株式の総数	5,000 株
(2) 発行済み株式総数	1,500 株
(3) 資本金	1,500 万円
(4) 株主総数	99 株主

株 主	持株数	払込金額	持株比率
西和賀町	500 株	500 万円	33.3%
(株)湯田牛乳公社	200 株	200 万円	13.3%
花巻農業協同組合	200 株	200 万円	13.3%
(株)西和賀産業公社	100 株	100 万円	6.7%
個人株主	500 株	500 万円	33.3%

2. 期末取締役及び監査役（令和5年3月31日現在）

役 職	氏 名	他の役職等
代 表 取 締 役	内記和彦	西和賀町 町長
取 締 役	佐藤幸弘	西和賀町 林業振興課副主幹
取 締 役	溝渕郁夫	(株)湯田牛乳公社 代表取締役
取 締 役	高橋 明	学識経験者
監 査 役	照井重光	花巻農業協同組合 監事
監 査 役	高鷹 勉	学識経験者

3. 社員の動態（令和5年3月31日現在）

区 分	男 性	女 性	合 計
正社員	3 人	1 人	4 人
アルバイト	4 人		4 人
合 計	7 人	1 人	8 人

第21期 定時株主総会提出議案

報告事項

第21期（自令和4年4月1日至令和5年3月31日）営業報告の内容及び貸借対照表、損益計算書、製造原価報告書の計算書類の内容並びに監査役の監査報告の件

決議事項

- ・第1号議案 剰余金の処分の件

以上のとおり提出いたします。

令和5年6月28日

株式会社 山の幸王国

代表取締役 内記和彦

報告事項 第21期（自令和4年4月1日至令和5年3月31日）営業報告の内容及び貸借対照表、損益計算書、製造原価報告書の計算書類の内容並びに監査役の監査報告の件

【 営業報告書 】

第21期も、当社の事業目的である「産業廃棄物の適正処理（家畜のふん尿、動物残さ）とその有効利用による循環型農業の確立を図ること」を目標に、堆肥の製造・販売、花卉やわらび畑の圃場づくり、飼料作物のデントコーンの生産・供給、長原牧場の管理受託、町有草地の維持管理などを進めてきました。また、冬期間は当初除雪作業は見込めない状況でしたが、滑床ラインの工事個所で一部除雪作業の依頼があり、売上及び資金繰りに貢献することができました。

当期の売上高は、30,653千円（前期比92.6%）と前期より240万円ほど下回りました。減少した主な内容は、デントコーンの収穫量の減少で約4百万円、除雪請負作業で約160万円、堆肥の販売等でも100万円ほど減少しました。一方、畜産農家への肥料立替購入代は4百万円ほど増加しました。

（堆肥関係事業）

堆肥関係の売上高は約640万円。（前期約670万円）

牛ふん処理及び粃殻引取り代は若干増えましたが、堆肥自体の販売は減少しました。また、堆肥生産設備の老朽化が進んでおり、町と協議して来期の生産に支障がでないよう対処していきたいと考えています。

（草地管理事業）

草地関係は、長原牧場及び町有地の草地管理で、売上高は約342万円で前期とほぼ同額となっています。

他県から牧草の取引契約をしたいと引き合いがきています。只今検討中です。

（デントコーン生産事業）

今期はデントコーンの収穫量が大幅に減少し売上高は約700万円。（前期約1,100万円）

飼料が高騰している中、酪農家さんの為にも来期は本来の収穫量を確保できるよう対処していきます。

（農作業請負事業）

農地作業請負の売上高は約90万円。（前期約100万円）

来期は、基本上記3事業を主体に事業を進めてまいります。事業に支障がでない時は収益を考え色々取り込んでまいります。

(除雪請負事業)

冬期間の売上は除雪の請負ですが、今期はたまたま滑床ラインの工事個所の一部除雪作業の依頼があり、売上高は約138万円。(前期約300万円)でした。

その結果、営業損失は16,010千円。(前期営業損失17,008千円)前期より売上は減少しましたが、損失は100万円ほど改善されました。経常利益は町からの補助金が19,500千円あり、350万円の黒字を確保できました。当期純利益は、前期からの繰越欠損等がありましたので、法人税・住民税及び事業税は均等割分だけの引当となり、3,315千円となりました。

来期は、労務管理、財務管理及び事業の見直しをなど、会社のあるべき姿を再構築してまいります。

人員体制は、正職員4名及び季節労働者3名の計7名で事業を進めてまいります。限られた人数で確実に収益のあるデントコーン栽培をするためにTMR作業はTMR組合に委ねることにしました。

このように来期は少数精鋭で中身の濃い事業展開を図ってまいる所存ですので、今後とも株主の皆様には、ご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。

<今期一年の主な業務内容>

- 4月 堆肥生産及び袋詰め、配達、堆肥散布
- 5月 堆肥生産及び袋詰め、配達、堆肥散布、デントコーン(圃場準備・播種)
- 6月 堆肥生産及び袋詰め、配達、堆肥散布、デントコーン(圃場準備・播種)
大豆作業受託、長原牧場草地作業
- 7月 長原牧場草地作業、デントコーン圃場管理
- 8月 長原牧場草地作業、デントコーン圃場管理
- 9月 長原牧場草地作業、デントコーン収穫・圃場管理
- 10月 籾殻収集作業、デントコーン圃場管理
- 11月 籾殻収集作業、デントコーン圃場管理、長原牧場冬支度
- 12月 籾殻収集作業、作業機械整備・格納、除雪作業
- 1月 除雪作業
- 2月 除雪作業
- 3月 籾殻収集作業、除雪作業

貸 借 対 照 表

(単位：円)

株式会社 山の幸王国

令和 5年 3月31日現在

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流 動 資 産】	【 18,187,007】	【流 動 負 債】	【 4,749,567】
現 金 及 び 預 金	4,506,840	未 払 金	4,319,794
売 掛 金	10,532,008	預 り 金	58,173
製 品	656,726	未 払 法 人 税 等	185,000
半 製 品 ・ 仕 掛 品	868,685	未 払 消 費 税 等	186,600
貯 蔵 品	1,727,334	【固 定 負 債】	【 1,404,150】
預 け 金	360	リ ー ス 債 務	1,404,150
貸 倒 引 当 金	△104,946	負 債 の 部 計	6,153,717
【固 定 資 産】	【 3,838,145】	純 資 産 の 部	
(有 形 固 定 資 産)	(3,828,145)	【株 主 資 本】	【 15,871,435】
建 物 付 属 設 備	392,213	[資 本 金]	[15,000,000]
機 械 装 置	1,285,428	[利 益 剰 余 金]	[871,435]
車 両 運 搬 具	1,151,504	(その他利益剰余金)	(871,435)
リ ー ス 資 産	999,000	繰 越 利 益 剰 余 金	871,435
(投資その他の資産)	(10,000)	(うち当期純利益)	(3,314,703)
出 資 金	10,000	純 資 産 の 部 計	15,871,435
資 産 の 部 計	22,025,152	負 債 ・ 純 資 産 の 部 計	22,025,152

損 益 計 算 書

(単位：円)

自 令和 4年 4月 1日

株式会社 山の幸王国

至 令和 5年 3月31日

科 目	金 額	
【売 上 高】		
商 品 売 上 高	30,653,296	30,653,296
【売 上 原 価】		
期首製品棚卸高	324,200	
商 品 仕 入 高	9,569,699	
当期製品製造原価	30,960,101	
合 計	40,854,000	
期 末 製 品 棚 卸 高	656,726	40,197,274
売 上 総 損 失		9,543,978
【販売費及び一般管理費】		6,465,798
営 業 損 失		16,009,776
【営 業 外 収 益】		
受 取 利 息	45,394	
受 取 配 当 金	452	
補 助 金	19,500,000	
雑 収 入	106	19,545,952
【営 業 外 費 用】		
支 払 利 息	36,380	36,380
経 常 利 益		3,499,796
税引前当期純利益		3,499,796
法人税、住民税及び事業税		185,093
当 期 純 利 益		3,314,703

販売費・一般管理費内訳書

(単位：円)

自 令和 4年 4月 1日

株式会社 山の幸王国

至 令和 5年 3月31日

科 目	金 額	
役 員 報 酬	100,000	
給 料 手 当	2,669,765	
賞 与	60,000	
法 定 福 利 費	424,825	
福 利 厚 生 費	44,632	
退 職 給 付 費 用	112,000	
燃 料 費	66,052	
リ ー ス 料	310,900	
賃 借 料	165,828	
事 務 用 消 耗 品 費	259,941	
消 耗 品 費	247,977	
租 税 公 課	66,440	
接 待 交 際 費	22,520	
旅 費 交 通 費	147,599	
通 信 費	257,036	
支 払 手 数 料	197,176	
会 議 費	6,619	
諸 会 費	15,000	
寄 付 金	10,000	
図 書 教 育 費	123,219	
業 務 委 託 費	1,110,700	
貸 倒 引 当 金 繰 入	△10,259	
衛 生 費	49,828	
検 査 料	8,000	
合 計		6,465,798

製造原価報告書

(単位：円)

自 令和 4年 4月 1日

株式会社 山の幸王国

至 令和 5年 3月31日

科 目	金 額	
【材 料 費】		
材 料 仕 入 高	2,236,376	
合 計	2,236,376	2,236,376
【労 務 費】		
賃 金	8,925,529	
賞 与	809,400	
法 定 福 利 費	1,011,656	
福 利 厚 生 費	6,519	
退 職 給 付 費 用	240,000	10,993,104
【外 注 加 工 費】		2,108,250
【製 造 経 費】		
燃 料 費	3,591,737	
水 道 光 熱 費	1,547,642	
車 両 関 連 費	3,208,220	
工 場 消 耗 品 費	328,813	
賃 借 料	2,078,288	
支 払 保 険 料	563,730	
修 繕 費	1,759,459	
租 税 公 課	227,900	
減 価 償 却 費	1,252,264	
リース資産減価償却費	444,000	
旅 費 交 通 費	166,238	
通 信 費	81,265	15,249,556
当期総製造費用		30,587,286
期首仕掛品棚卸高		1,241,500
合 計		31,828,786
期末仕掛品棚卸高		868,685
当期製品製造原価		30,960,101

株主資本等変動計算書

株式会社 山の幸王国

自 令和 4年 4月 1日
至 令和 5年 3月 31日

科目 項目	株 主 資 本							純 資 産 (株主資本) 合 計
	資本金	資本剰余金 資 本 準 備 金	利 益 準 備 金	利益剰余金				
				その他利益剰余金			利 益 剰 余 金 合 計	
					別 途 積立金	繰 越 利 益 剰 余 金		
当期首残高	15,000,000					-2,443,268	-2,443,268	12,556,732
当期変動額								
当期純利益						3,314,703	3,314,703	3,314,703
当期変動額合計						3,314,703	3,314,703	3,314,703
当期末残高	15,000,000					871,435	871,435	15,871,435

個 別 注 記 表

株式会社 山の幸王国

自 令和 4年 4月 1日

至 令和 5年 3月31日

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

資産の評価基準及び評価方法

たな卸資産の評価基準及び評価方法

製品、半製品・仕掛品、貯蔵品・・・・・・最終仕入原価法

固定資産の減価償却の方法

有形固定資産

建物附属設備・・・・・・・・・・定 額 法

その他の有形固定資産・・・・・・・・定 率 法

リース資産・・・・・・リース期間定額法

引当金の計上基準

貸倒引当金

債権の貸倒損失に備えるために、法人税法の規定による繰入率によるほか、

債権の内容を検討して計上しています。

その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

リース取引の処理方法

リース取引については売買取引に準じた会計処理によっています。

消費税等の会計処理

税抜方式によっています。

2. 貸借対照表に関する注記

有形固定資産の減価償却累計額 14,363,063 円

3. 株主資本等変動計算書に関する注記

発行済株式の種類及び総数に関する事項

当事業年度末日における発行済株式の数 1,500株

4. 1株当たり情報に関する注記

1株当たりの純資産額 10,580 円 96 銭

1株当たりの当期純利益金額又は当期純損失金額 2,209 円 80 銭

5. その他の注記

この計算書類は「中小企業の会計に関する基本要領」によって作成しています。

監 査 報 告 書

私たち監査役は、第21期事業年度（令和4年4月1日から令和5年3月31日まで）

の貸借対照表、損益計算書、製造原価報告書及び関係書帳簿等を監査した結果、正確かつ
適正に処理されているものと認めます。

令和5年6月14日

株式会社 山の幸王国

監査役 照井重光 

監査役 高摩勉 

決議事項

- ・ 第1号議案 剰余金の処分の件

剰余金の処分につきましては、以下の通りといたしたいと存じます。

1. 期末配当に関する事項

株主の皆様には誠に遺憾ながら剰余金の配当につきましては、当期も実施を見送らせていただきたく存じます。

2. その他の剰余金の処分に関する事項

該当事項はありません。

